

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 野の実

目標達成計画

作成日: 令和2年2月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化委員会の議事録、その会議結果について職員への周知を図ったことの記録、定期的実施している研修の記録の整備に不備がある。	議事録を残し記録の整備をする。	運営推進会議を利用して実施している身体拘束適正化委員会の議事録を残し、その結果については周知徹底を図るため職員はサインをする。また、身体拘束等適正化のための指針に沿った研修の記録を残す。	12ヶ月
2	35	風水害に対する訓練が不足している。	職員間での判断基準を明確にする。 入居者の安全を確保するための体制づくりを行う。	自然災害避難計画書をもとに風水害に対する訓練を実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。